



ボディコートが再び世界最大の熱間静水圧プレスを設置

2008年5月9日

米国ワシントン州 - イギリスに本社を置く、世界最大手の熱処理加工業者であるボディコート plc の米国ワシントン州キャマス工場に高容量熱間静水圧プレス(HIP)が納入されました。2007年後半に Avure Technologies 社に発注した同装置は、1998年にキャマスに設置された HIP 装置と同一サイズで、どちらも史上最大の大きさを誇ります。

プレス装置の炉内寸法は直径約 1680mm(66 インチ)、長さ 2540mm(100 インチ)、処理条件は最大圧力 15,000 psi、最高加熱温度 1,260°C(2,300°F)まで可能であり、様々な工業用部品の緻密化や内部空孔の除去に利用されます。この最新の HIP 装置は設計から製造、試験を経て設置に至るまでに 21 ヶ月の期間を要しました。

ボディコートの熱処理受託加工グループの傘下にあるキャマス工場は、主にチタン、ニッケル、コバルト、鉄基超合金、アルミニウム、鋼鉄などの素材を用いた商業用および航空宇宙業向けの鍛造を行なっています。巨大な HIP 装置を使用することで、ロットサイズに関係なく低コストで部品の緻密化および強化処理を受託することができます。

ボディコートの北アメリカ地域 HIP 社長兼ヨーロッパ地域 HIP ディレクターのエド・テネリーニ氏は次のように述べています。「Avure 社製の HIP 装置 20 基を含むグローバル HIP 受託加工ネットワーク及びキャマス工場を拡張するに当たって、Avure 社が最短の納入期間と最も費用効率の高いソリューションを提示しました。キャマス工場の Avure 社製装置を 2 基に増設することで、当社の予備部品の在庫を減らし、両装置の機械設備および熱処理炉を有効活用し、作業員育成を促進することが可能になります。」

Avure 社の代表取締役兼 CEO パット・アダムス氏は次のようにコメントしています。「キャマス工場におけるボディコートの HIP 受託加工事業は世界最高水準の設備を備えています。同工場の成功に寄与できたことをうれしく思います。」



ボディコートについて

1923年創業のボディコートplcは、世界35カ国の300以上の企業に一流の冶金サービスを提供しています。また、イギリスのマックスフィールドに本社のあるボディコート社は、材質試験サービスも実施しています。2007年度の売上高は10億米ドルを超えました。ボディコート・ジャパン株式会社は名古屋市を拠点としています。詳細はwww.bodycote.co.jpをご覧ください。

Avure Technologies Inc.について

Avure Technologies社は、先端材料および重要工業用部品の緻密化、板金部材の成形、食品の鮮度と無菌状態を維持するための高圧殺菌などに使用する高圧プレスの設計、製造、設置、およびグローバルサポートを専門とする会社です。本社は米国ワシントン州セント（シアトル近辺）にあり、スウェーデン・ベスタロスおよび米国オハイオ州コロンバスでも操業しています。

連絡先:

ボディコート・ジャパン株式会社
代表取締役
ジュリアン・ベイショア

〒451-6040 愛知県名古屋市西区牛島町6番1号
名古屋ルーセントタワー40階
ボディコート・ジャパン株式会社
熱処理受託加工事業部
Tel: 052-912-5518 Fax: 052-569-1590
メール: japan.sales@bodycote.com
HP: <http://www.bodycote.co.jp>